

委員会報告書

社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 大阪府済生会  
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 泉南

委員会名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護 泉南		管理者	徳永 公江
	第 14 回 介護・医療連携推進会議		委員長	水侍 洋介
			書記	畑原 智子
開催日時	2024年 3月 19日 (火) 10時00分～ 11時00分			
開催場所	地域交流室			
出席者	地域住民代表 1名 泉南市健康福祉部長寿社会 推進課地域支援推進係 2名 地域包括支援センター 1名	その他医療関係者 1名 当該事業について知見を有する 関係者 2名	当事業者 徳永 公江 水侍 洋介 畑原 智子	
欠席者	なし。			
検討議題	1 開会のあいさつ 2 サービス実施状況・活動報告	3 今後の会議開催予定 4		
	<p>1, 実績報告書の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用状況は定期的に新規利用されるが入院や入所する為に月ごとにムラがあり安定しない。</li> <li>・介護度が高い低いに関わらず利用者1人に対して2回から3回の訪問が必要となる事が多い。</li> <li>・メール等で家族、利用者、ケアマネジャー共に情報が共有出来て、透明性の面でも安心感がある。</li> <li>・サービスの状況としては、早い時間と遅い時間の排泄介助の希望が多い。</li> <li>・複数回訪問して排泄介助、服薬介助、安否確認、食事介助というケースも多くなっている。</li> </ul> <p>質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護度が低い利用者様でも頻回なサービスが必要となるケースはどういうものか？</li> </ul> <p>服薬介助や食事を温め提供や、賞味期限切れがないか冷蔵庫内の確認を実施するケースが多い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマケアについては？</li> </ul> <p>⇒家族様にも都度本人様の状態確認ができるアプリ機能であり 担当ケアマネジャーにも毎日の状態が確認してもらえている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期巡回と訪問介護との違いは？</li> </ul> <p>定期巡回は1日複数回訪問行い、24時間365日体制、定額料金で利用できるのが大きな違い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市外の利用相談は？</li> </ul> <p>現状は相談はありません。</p> <p>令和5（2023）年度 自己評価・外部評価表参照 「項目番号22番」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の変化はどのような変化か？ケアマネジャーとはどのように連絡を取っているのか？</li> </ul> <p>認知症にて食材管理が出来なかったり、服薬管理が出来なくなったりした場合には 早急にケアマネジャーにメールや電話連絡にて情報提供行う。</p> <p>今後の課題：居宅介護支援事業所からの相談がほとんどで、病院から退院後の利用者の相談が少ない為に 定期巡回を利用して頂くように、近隣の病院に定期巡回の説明を行い相談して頂けるようにしたい。</p> <p>次回開催予定日 2024年 9月 17日 (火) 10:00 ～ 11:00</p>			